

1. 業務品質監査（平成20年4月～平成20年9月実施分）

| 監査対象部門                  | 監査実施期間        | 監査結果   |   |
|-------------------------|---------------|--|---|
|                         |               | 監査概要   | 指摘・要望事項 等   |
| 総務部<br>経理グループ           | H20.5.12～5.19 | 監査対象業務として『「調達」に関わる購買・工事契約・委託等の契約業務』について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。                                   | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 グループの業務計画は、実施された事項を記録に残し、共有されることにより継続的に改善することが要求されていることから、実施された PDCA を達成目標展開支援システムへの確に記載すること。<br><br>【良好事例】 震災に伴う契約関係手続きに関する Q & A の作成・周知により、適正処理を推進していた。   |
| 第一ノ第二保全部<br>保全革新グループ    | H20.4.22～5.22 | 監査対象業務として「回転機器の振動診断業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。  | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし  |
| 第二運転管理部<br>運転評価グループ     | H20.4.23      | 監査対象業務として、「系統健全性確認試験業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。   | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし<br>【良好事例】 震災後の自主的な業務棚卸しとスケジュール表作成による業務の的確な管理・遂行を図っていた。   |
| 広報部<br>地域共生第一グループ       | H20.5.16～5.29 | 監査対象業務として、『「柏崎刈羽原子力発電所の透明性を確保する地域の会」運営業務』について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。                             | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 業務の継続的改善のために、実施した PDCA を達成目標展開支援システムへの確に記載すること。<br><br>力量管理者は、明確にした力量の達成について、力量評価項目ごとに年度始めに評価すること。<br><br>【良好事例】 「地域の会」への提供資料において、公表事例の記載方法に工夫を図り、限られた説明時間の中で、委員の方に正しく認識していただく改善を行った。要望改善事項の進捗状況を管理できるツールとして「要望改善事項実施状況管理表」を作成し、的確に運用・管理していた。 |
| 広報部<br>地域共生第二・第三・第四グループ | H20.5.14～5.21 | 監査対象業務として、「地域オピニオンリーダー訪問活動・地域への PA 活動・情報提供・イベント等の対応業務」と「夢の森公園事業の推進業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。 | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし<br>【良好事例】 精力的に社内支店・支社への活動を実施し、発電所視察とセットの公園利用に関する問い合わせ、及び来園者増加に結びつけた。（地域共生第二グループ）   |
| 広報部<br>サービスホールグループ      | H20.5.29～6.16 | 監査対象業務として、「見学者対応・サービスホール運営業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。   | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし<br>【良好事例】 機器の概要や説明のポイントを図解、写真を多用し「案内手引き及び、案内ルート」として震災後一ヶ月で取りまとめ、案内のばらつき防止、効率的案内を図った。   |

| 監査対象部門                                  | 監査実施期間         | 監査結果   |   |
|---|----------------|--|---|
|   |                | 監査概要   | 指摘・要望事項 等   |
| 柏崎刈羽人材開発センター<br>技能訓練グループ                | H20.6.16       | 監査対象業務として、「現業技術・技能認定研修の計画・実施業務」として確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。          | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】<br>研修生アンケートから抽出された改善要望事項について、計画的に処理すること<br>PDCA の定期的な周知による継続的改善の実施<br><br>【良好事例】<br>放射線計測研修室における特定化学物質の扱いを明確にし、業務の効率化を図った。  |
| 第一保全部<br>原子炉プロジェクトグループ                  | H20.6.20～7.4   | 監査対象業務として、「3号機シュラウド保全業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。                | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし  |
| 総務部<br>労務人事グループ                         | H20.6.25～7.2   | 監査対象業務として、「労働時間の適正管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。                 | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】<br>現行の定時退社日の効果に関する検証を行い、その結果を労使間において十分協議した上で、次の業務計画につなげること<br><br>【良好事例】<br>所員の離着任時における労務手続きの一覧として「異動管理表」を独自に作成し、進捗管理、的確処理を図った。   |
| 第一運転管理部<br>燃料グループ                       | HH20.6.18～7.23 | 監査対象業務として、「地震後の燃料・制御棒点検工事業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。            | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし  |
| 総務部<br>土木グループ                           | H20.6.24       | 監査対象業務として、「港湾設備(南側)の復旧工事業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。             | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし<br>【良好事例】<br>事務所内に「本日の施工・作業箇所」が一目で分かるサイトマップを貼り、危険箇所の有無や現場最新情報の把握、メンバーや来訪する協力企業代表者の安全意識向上に努めていた。また定期的に「土木グループだより」を発行し、増加している発電所作業初心者に対して現場ルールの周知徹底を図っていた。   |
| 第一運転管理部<br>4号当直                         | H20.7.11       | 監査対象業務として、「自組織内不適合の水平展開業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。              | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし  |
| 第一運転管理部<br>発電(1・2号)グループ<br>発電(3・4号)グループ | H20.7.29～8.1   | 監査対象業務として、『「危険物管理業務」および「潤滑油脂等補給点検委託業務」』について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。 | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】<br>潤滑油倉庫での廃油ドラム缶保管時における「ドラム缶貼付用保管票」の貼付について、業務実態および可燃物の扱い等を踏まえて取り扱いルールを明確にすること   |
| 第二保全部<br>電気機器グループ                       | H20.8.6～8.26   | 監査対象業務として、「7号機 主発電機点検修理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。              | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】<br>業務の継続的改善のために、実施した PDCA を達成目標展開支援システムへの確に記載すること<br><br>【良好事例】<br>若年層のメンバーに対して、工事監理・OJT で学んだこと、感じたこと、疑問に思ったことを記入する「気付きシート」を運用し、目的意識を持たせて現場に出向かせていた。「気付きシート」は、上司(GM、チームリーダー)が回答を記入し、指導や助言、コミュニケーションを図っており、他のメンバーとも情報を共有して、全体的なスキルアップにも役立っていた。 |

| 監査対象部門                                    | 監査実施期間        | 監査結果   |  |
|---|---------------|--|--|
|   |               | 監査概要   | 指摘・要望事項 等  |
| 第二保全部<br>保全計画グループ                         | H20.7.23～8.13 | 監査対象業務として、「プラント保全に関わる予算管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練、不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。  | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし<br>【良好事例】<br>「定期検査工事管理支援委託」業務について、業務効率化・精度の向上等が図られていた。  |
| 第二保全部<br>環境施設プロジェクト<br>グループ               | H20.8.28      | 監査対象業務として、「6・7号機 NSD <sup>(*)</sup> 収集設備設置工事業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練、不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。<br><small>*1 非管理区域で発生する淡水の非放射性廃液を移送する系統</small> | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】<br>対策処置の目標期日を超過しないように、不適合処置の管理を適切に行うこと。  |
| 所長付                                       | H20.8.27      | 監査対象業務として、「発電所長補佐業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練、不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。  | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】<br>達成目標展開支援システム入力のスケジュール管理・フォローを適切に実施すること。<br><br>グループ編成見直し後に、目的とした役割が果たしているか確認する必要があるため、適宜グループ編成見直し後の検証を行うこと。 |
| 第二保全部<br>計測制御グループ                         | H20.8.29      | 監査対象業務として、「7号機計装配管サポートの耐震強化工事業務、7号機大型スクリーン設計管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練、不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。   | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】 なし   |
| 第一/第二運転管理部<br>作業管理グループ                    | H20.9.16～10.3 | 監査対象業務として、「作業許可の受付および作業計画の立案業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練、不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。   | 報告書作成中<br>(H20.10.7 完了)  |
| 防災安全部<br>防護管理グループ                         | H20.8.26～9.12 | 監査対象業務として、「震災後の一時立入申請管理業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練、不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。  | 【指摘事項】 なし<br>【要望事項】<br>グループの業務計画を、達成目標展開支援システムにより的確に登録・確定・管理すること。<br><br>メンバーの教育・訓練を適切に計画し、確実に評価・管理すること。<br>不適合について適切に管理すること。      |
| 第一保全部<br>計測制御(1・4号)グループ<br>計測制御(2・3号)グループ | H20.9.26～継続中  | 監査対象業務として、「3号機 設備健全性確認業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練、不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。   | 監査継続中<br>(H20.10.24 完了)  |

## 2. その他の監査

- (1) 不適合事象管理状況監査：対象なし
- (2) 特別監査：対象なし

3. 平成19年度下期末、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの

| 監査対象部門             | 監査実施期間        | 監査結果   |   |
|--------------------|---------------|--|---|
|                    |               | 監査概要   | 指摘・要望事項 等   |
| 第一保全部<br>電気機器グループ  | H20.3.7       | <p>監査対象業務として、「No.1 高起動変圧器<sup>(*)</sup>修理工事業務」について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。</p> <p>*1 「高起動変圧器」：500kV 開閉所からの500kV 三相交流を66kV に降圧し、66kV 開閉所に給電する変圧器</p> | <p>(H20.4.2 完了)</p> <p>【指摘事項】 なし</p> <p>【要望事項】 なし</p> <p>【良好事例】<br/>タイトな工事工程の中でも、毎日朝、夕2度のグループミーティングの実施、協力企業との作業事前検討会の実施、並びに社員による毎日の現場確認等により、当社監理員の力量向上並びに関係者のコミュニケーションの充実を図っていた。</p>  |
| 技術総括部<br>放射線安全グループ | H20.3.11～3.24 | <p>監査対象業務として、「屋外放射線監視業務」(発電所周辺の環境放射線データの監視、評価、住民への情報提供等を行う業務)について確認するとともに、あわせて文書管理や教育・訓練，不適合管理等について品質活動が実施されているかを確認した。</p>   | <p>(H20.4.3 完了)</p> <p>【指摘事項】 なし</p> <p>【要望事項】<br/>「新潟県への事前及び事後連絡」者の権限と役割について、実際の運用と、「覚書」「管理要領」の記載内容を整合させること</p> <p>【良好事例】<br/>中越沖地震の経験を踏まえ、放射性物質放出時の線量測定を迅速・的確に行うための記録用紙(計算シート)と、迅速・正確・分かり易い公表を行うための、放射性物質放出に関するプレス文案上の数値算出手順の解説をマニュアルに追加した。</p> |